

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
1	5	LINK 1行目	● <u>チェルノブイリ</u> 原発事故…………… 175	● <u>チョルノービリ(チェルノブイリ)</u> 原発事故…………… 175
2	26	ふきだし キャプション	<p>↑<u>倭物の計算</u> 輸出用倭物の計量の様子。田沼意次は長崎貿易を奨励し、倭物を全国から集荷して輸出した。その見返りに金銀を輸入した。『唐蘭館絵巻』。長崎歴史文化博物館蔵。</p> <p>の危機感から、長崎貿易における輸出を奨励した。輸出品の中心は蝦夷地からの昆布や倭物、銅などで、中国などに輸出された。 (削除)</p>	<p>↑<u>輸入品の計量</u> オランダからの輸入品を計量している様子。蘇木や砂糖など東南アジアの品物と考えられる。『唐蘭館絵巻』。長崎歴史文化博物館蔵。</p> <p>の危機感から、長崎貿易における輸出を奨励した。輸出品の中心は蝦夷地からの昆布や倭物、銅などで、中国などに輸出された。</p>
3	35	右上図	エホヴァをさし、「天王洪日」が洪秀全、「天兄	ヤハウェをさし、「天王洪日」が洪秀全、「天兄
4	67	図③		

番号	訂正箇所		原文	訂正文																																																			
	ページ	行																																																					
5	69	側注	<p>* 開拓使官有物払い下げ事件</p> <p>北海道の開拓使^{かいたくし}長官^{くろ だきよたか}の黒田清隆が、同じ^(削除)鹿児島出身の政商五代友厚^{ごだいともあつ}に、不当に安い価格で官有物を払い下げていたことが明らかになった事件。</p>	<p>* 開拓使官有物払い下げ事件</p> <p>北海道の開拓長官^{かいたく}の黒田清隆^{くろ だきよたか}が、同じ鹿児島出身の政商五代友厚^{ごだいともあつ}らが経営する関西貿易社に、不当に安い価格で官有物を払い下げようとしていると新聞が報じて問題になった事件。</p>																																																			
6	103	23	<p>山 石橋湛 1873~1948</p>	<p>山 石橋湛 1884~1973</p>																																																			
7	136	図1 キャプション	<p>↑1 [平和の礎] 沖縄の平和記念公園には「平和の礎」がたてら</p>	<p>↑1 [平和の礎] 沖縄の平和祈念公園には「平和の礎」がたてら</p>																																																			
8	152	資料8	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年代</th> <th>感染症</th> <th>内容(死者数は推定値)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1347年</td> <td>ペスト</td> <td>ヨーロッパの人口が半減した</td> </tr> <tr> <td>1500年代前半</td> <td>天然痘^{てんねんとう}</td> <td>アメリカ大陸の先住民の人口が激減</td> </tr> <tr> <td>1881~96年</td> <td>コレラ</td> <td>世界で150万以上の死者</td> </tr> <tr> <td>1918~20年</td> <td>スペイン風邪</td> <td>世界で4000万、日本でも40万の死者</td> </tr> <tr> <td>1974年</td> <td>天然痘</td> <td>インドで死者26000人</td> </tr> <tr> <td>1976年</td> <td>エボラ出血熱^{いっけつねつ}</td> <td>以後断続的に流行</td> </tr> <tr> <td>1983年~</td> <td>HIV/AIDS(エイズ)</td> <td>アフリカを中心に世界で3500万の死者</td> </tr> </tbody> </table> <p>資料8 世界のおもな感染症の歴史</p>	年代	感染症	内容(死者数は推定値)	1347年	ペスト	ヨーロッパの人口が半減した	1500年代前半	天然痘 ^{てんねんとう}	アメリカ大陸の先住民の人口が激減	1881~96年	コレラ	世界で150万以上の死者	1918~20年	スペイン風邪	世界で4000万、日本でも40万の死者	1974年	天然痘	インドで死者26000人	1976年	エボラ出血熱 ^{いっけつねつ}	以後断続的に流行	1983年~	HIV/AIDS(エイズ)	アフリカを中心に世界で3500万の死者	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年代</th> <th>感染症</th> <th>内容(死者数は推定値)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1347年</td> <td>ペスト</td> <td>ヨーロッパの人口が半減した</td> </tr> <tr> <td>1500年代前半</td> <td>天然痘^{てんねんとう}</td> <td>アメリカ大陸の先住民の人口が激減</td> </tr> <tr> <td>1881~96年</td> <td>コレラ</td> <td>世界で150万以上の死者</td> </tr> <tr> <td>1918~20年</td> <td>スペイン風邪</td> <td>世界で4000万、日本でも40万の死者</td> </tr> <tr> <td>1974年</td> <td>天然痘</td> <td>インドで死者26000人</td> </tr> <tr> <td>1976年</td> <td>エボラ出血熱^{いっけつねつ}</td> <td>以後断続的に流行</td> </tr> <tr> <td>1983年~</td> <td>HIV/AIDS(エイズ)</td> <td>アフリカを中心に世界で3500万の死者</td> </tr> <tr> <td>2019年~</td> <td>新型コロナウイルス感染症</td> <td>6億人以上が感染、650万の死者(2022年)</td> </tr> </tbody> </table> <p>資料8 世界のおもな感染症の歴史</p>	年代	感染症	内容(死者数は推定値)	1347年	ペスト	ヨーロッパの人口が半減した	1500年代前半	天然痘 ^{てんねんとう}	アメリカ大陸の先住民の人口が激減	1881~96年	コレラ	世界で150万以上の死者	1918~20年	スペイン風邪	世界で4000万、日本でも40万の死者	1974年	天然痘	インドで死者26000人	1976年	エボラ出血熱 ^{いっけつねつ}	以後断続的に流行	1983年~	HIV/AIDS(エイズ)	アフリカを中心に世界で3500万の死者	2019年~	新型コロナウイルス感染症	6億人以上が感染、650万の死者(2022年)
年代	感染症	内容(死者数は推定値)																																																					
1347年	ペスト	ヨーロッパの人口が半減した																																																					
1500年代前半	天然痘 ^{てんねんとう}	アメリカ大陸の先住民の人口が激減																																																					
1881~96年	コレラ	世界で150万以上の死者																																																					
1918~20年	スペイン風邪	世界で4000万、日本でも40万の死者																																																					
1974年	天然痘	インドで死者26000人																																																					
1976年	エボラ出血熱 ^{いっけつねつ}	以後断続的に流行																																																					
1983年~	HIV/AIDS(エイズ)	アフリカを中心に世界で3500万の死者																																																					
年代	感染症	内容(死者数は推定値)																																																					
1347年	ペスト	ヨーロッパの人口が半減した																																																					
1500年代前半	天然痘 ^{てんねんとう}	アメリカ大陸の先住民の人口が激減																																																					
1881~96年	コレラ	世界で150万以上の死者																																																					
1918~20年	スペイン風邪	世界で4000万、日本でも40万の死者																																																					
1974年	天然痘	インドで死者26000人																																																					
1976年	エボラ出血熱 ^{いっけつねつ}	以後断続的に流行																																																					
1983年~	HIV/AIDS(エイズ)	アフリカを中心に世界で3500万の死者																																																					
2019年~	新型コロナウイルス感染症	6億人以上が感染、650万の死者(2022年)																																																					

番号	訂正箇所	
	ページ	行

原文

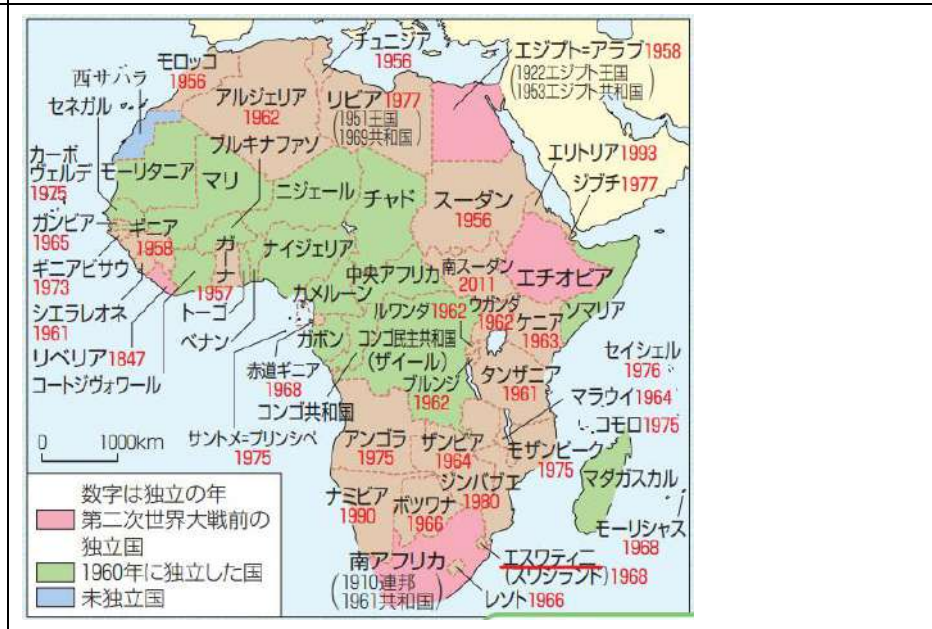
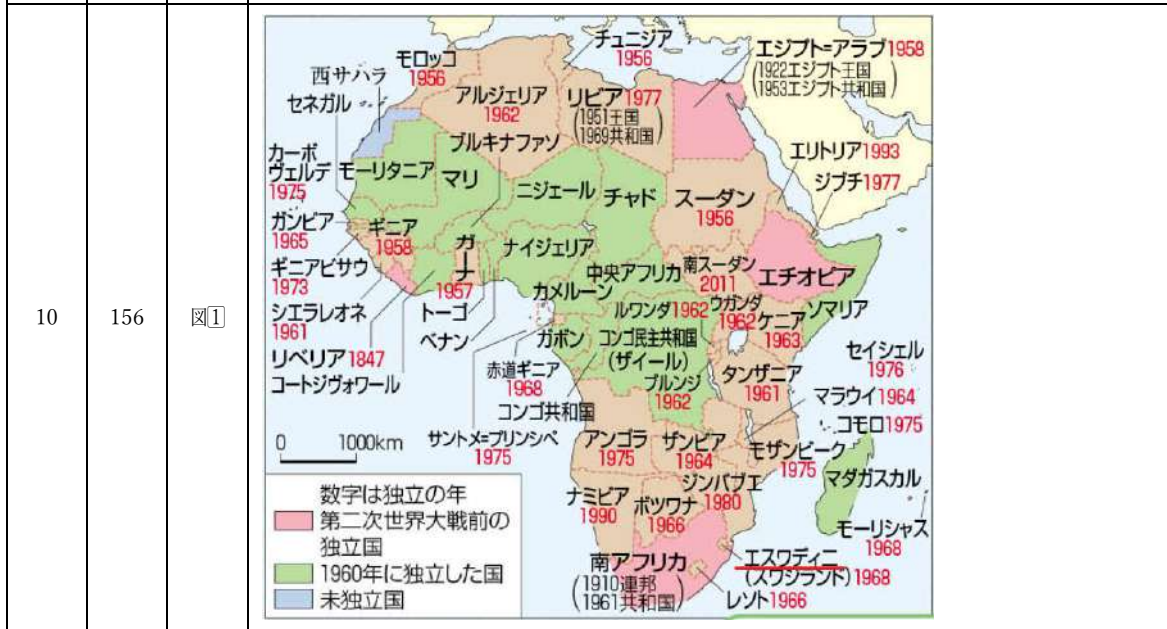
訂正文

順位	国名
1	アイスランド
2	フィンランド
3	ノルウェー
10	<u>スイス</u>
11	<u>ドイツ</u>
16	フランス
30	アメリカ
102	韓国
107	中国
120	日本
140	<u>インド</u>

資料9 男女格差の少ない国の順位 世界経済フォーラムの調査 (2021年)

順位	国名
1	アイスランド
2	フィンランド
3	ノルウェー
10	<u>ドイツ</u>
13	<u>スイス</u>
15	フランス
27	アメリカ
99	韓国
102	中国
116	日本
146	<u>アフガニスタン</u>

資料9 男女格差の少ない国の順位 世界経済フォーラムの調査 (2022年)



番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		

11	168	左下図 ヨーロ ッパ	原文	
			訂正文	

年	国際関係	アメリカ	ヨーロッパ	アフリカ・西アジア	アジア	日本
1971	ドル=ショック					
1972		ニクソン訪中 米軍ベトナム撤退		第4次中東戦争	米軍ベトナム撤退	日中国交正常化
1973	石油危機(第1次)					
1975	先進国首脳会議(米・英・仏・西・独・伊・日)				ベトナム戦争終結	
ソ連	アフガニスタン侵攻			イラン革命	中国, 改革開放政策(78~)	
1979	石油危機(第2次)					
1980年代	新自由主義政策	レーガン大統領 任1981~89	サッチャー英首相 任1979~90			中曽根首相 任1982~87
1986			ペレストロイカ(ソ) チェルノブイリ原発 事故			バブル経済
1989			ベルリンの壁崩壊 東欧諸国体制転換	ソ連アフガニスタン から撤退	天安門事件(中国)	
マルタ会談 米ソ冷戦終結を宣言						

年	国際関係	アメリカ	ヨーロッパ	アフリカ・西アジア	アジア	日本
1971	ドル=ショック					
1972		ニクソン訪中 米軍ベトナム撤退		第4次中東戦争	米軍ベトナム撤退	日中国交正常化
1973	石油危機(第1次)					
1975	先進国首脳会議(米・英・仏・西・独・伊・日)				ベトナム戦争終結	
ソ連	アフガニスタン侵攻			イラン革命	中国, 改革開放政策(78~)	
1979	石油危機(第2次)					
1980年代	新自由主義政策	レーガン大統領 任1981~89	サッチャー英首相 任1979~90			中曽根首相 任1982~87
1986			ペレストロイカ(ソ) チェルノブイリ原発 事故			バブル経済
1989			ベルリンの壁崩壊 東欧諸国体制転換	ソ連アフガニスタン から撤退	天安門事件(中国)	
マルタ会談 米ソ冷戦終結を宣言						

年	国際関係	アメリカ	ヨーロッパ	アフリカ・西アジア	アジア	日本
1971	ドル=ショック					
1972		ニクソン訪中 米軍ベトナム撤退		第4次中東戦争	米軍ベトナム撤退	日中国交正常化
1973	石油危機(第1次)					
1975	先進国首脳会議(米・英・仏・西・独・伊・日)				ベトナム戦争終結	
ソ連	アフガニスタン侵攻			イラン革命	中国, 改革開放政策(78~)	
1979	石油危機(第2次)					
1980年代	新自由主義政策	レーガン大統領 任1981~89	サッチャー英首相 任1979~90			中曽根首相 任1982~87
1986			ペレストロイカ(ソ) チェルノブイリ原発 事故			バブル経済
1989			ベルリンの壁崩壊 東欧諸国体制転換	ソ連アフガニスタン から撤退	天安門事件(中国)	
マルタ会談 米ソ冷戦終結を宣言						

			図書の記号・番号	歴総 704
番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
12	169	右上図 タイトル 1行目	● <u>チェルノブイリ</u> 原子力発電所事故の	● <u>チョルノービリ</u> 原子力発電所事故の
13	174	19	<u>チェルノブイリ</u> 原発事故で問題となったことの一つが情報統制だっ -Link	<u>チョルノービリ</u> 原発事故で問題となったことの一つが情報統制だっ -Link
14	175	LINK	<p>歴史と現在 </p> <p><u>チェルノブイリ</u>原発事故</p> <p>1986年におきたソ連の<u>チェルノブイリ</u>原発事故では1週間以上も火災が続き、その間に大量の放射能が流れ出た。放射能は風にのり、ドイツやスウェーデンに  <u>事故直後のチェルノブイリ</u>原発も達した。ソ連政府は約3700平方キロメートルを立ち入り禁止区域とし、こわれた原子炉をコンクリートで囲んだ。2000年代までにウクライナの子どもたち数千人が甲状腺がんになったことは、放射能の影響とみられている。</p> 	<p>歴史と現在 </p> <p><u>チョルノービリ(チェルノブイリ)</u>原発事故</p> <p>1986年におきたソ連の<u>チョルノービリ</u>原発事故では1週間以上も火災が続き、その間に大量の放射能が流れ出た。放射能は風にのり、ドイツやスウェーデンに  <u>事故直後のチョルノービリ</u>原発も達した。ソ連政府は約3700平方キロメートルを立ち入り禁止区域とし、こわれた原子炉をコンクリートで囲んだ。2000年代までにウクライナの子どもたち数千人が甲状腺がんになったことは、放射能の影響とみられている。</p> 
15	181	中央図	 <p>加盟国・参加国数は2020年現在</p>	 <p>加盟国・参加国数は2022年現在</p>

番号	訂正箇所	
	ページ	行

原文

訂正文

16

182

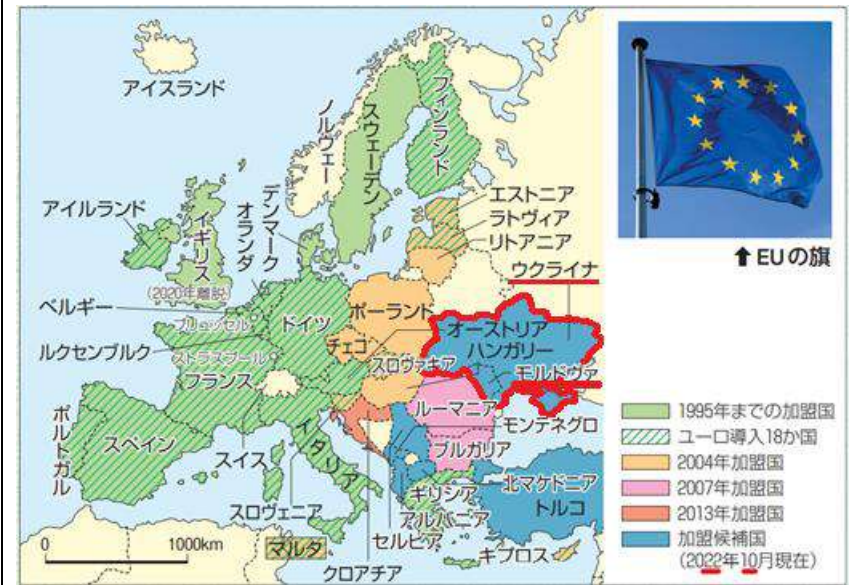
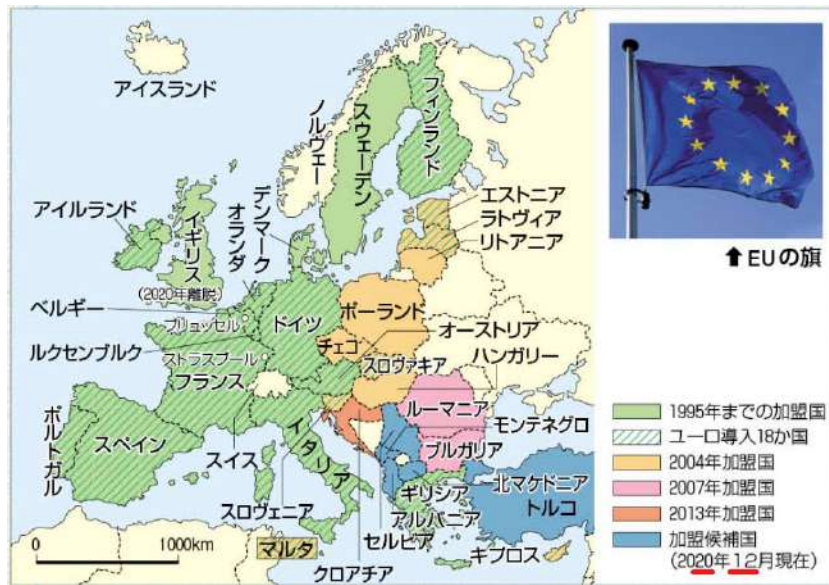
図1





17

185

図4



			図書の記号・番号	歴総 704
番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
18	185	側注	<div style="border: 2px solid red; width: 150px; height: 100px; margin-bottom: 10px;"></div> <p>ネ(資本)のグローバル化が一気にすすんだ。一方で、グローバル化</p>	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>① グローバル化の進展は、ヒト・モノ・カネにとどまらず、感染症も世界にひろげる役割をはたした。2019年にはじまった新型コロナウイルス感染症は、またたく間に世界で流行した。</p> </div> <p>ネ(資本)のグローバル化が一気にすすんだ。①。一方で、グローバル化</p>
19	187	7	2012年に衆議院選挙で大勝した自民党は安倍晋三 <small>あべしんぞう</small> を首相とした。こ <small>在2006-07, 2012-</small>	2012年に衆議院選挙で大勝した自民党は安倍晋三 <small>あべしんぞう</small> を首相とした。こ <small>在2006-07, 2012-20</small>
20	202	タイトル	年表1701—2020年	年表1701—2022年
21	202	ヨーロッパ	1986 <u>チェルノブイリ</u> 原発事故	1986 <u>チョルノービリ</u> 原発事故
22	203	国際関係	<p>2001 アメリカ、アフガニスタン攻撃</p> <p>2003 イラク戦争</p> <p>2008 世界金融危機深刻化</p> <p>2018 アメリカ、中距離核戦力(INF)全廃条約離脱</p>	<p>2001 アメリカ、アフガニスタン攻撃</p> <p>2003 イラク戦争</p> <p>2008 世界金融危機深刻化</p> <p>2018 アメリカ、中距離核戦力(INF)全廃条約離脱</p> <p>2022 <u>ロシア、ウクライナに侵攻</u></p>
23	206	3段目	<p><u>チェルノブイリ</u>原子力発電所 169</p> <p><u>チェルノブイリ</u>原発事故 174, 175</p>	<p><u>チョルノービリ</u>原子力発電所 169</p> <p><u>チョルノービリ</u>原発事故 174, 175</p>
24	後見返し④		<p>原文</p> <p>*2021年現在、日本の文化遺産20、自然遺産5(合計25)が人類共通の財産である世界遺産に登録されている。</p>	<p>訂正文</p> <p>*2022年現在、日本の文化遺産20、自然遺産5(合計25)が人類共通の財産である世界遺産に登録されている。</p>

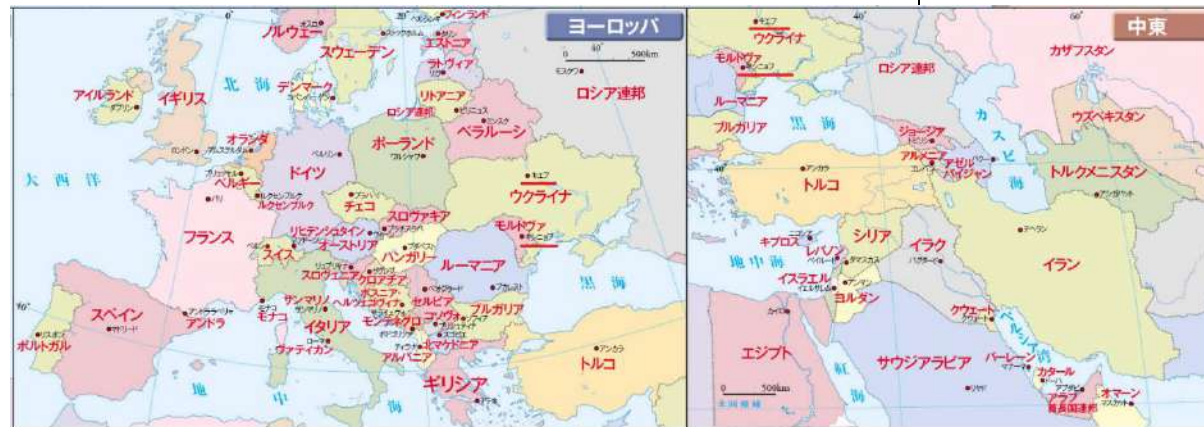
番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
25	前見返	1		

番号	訂正箇所	
	ページ	行

原文

訂正文

原文



25

後見返
U6

訂正文

